

第3章 主な医薬品とその作用  
IV 心臓などの器官や血液に作用する薬

### 3 貧血用薬（鉄製剤）

#### 2) 代表的な配合成分、主な副作用

YTI (学)医学アカデミー  
薬ゼミトータルラーニング事業部

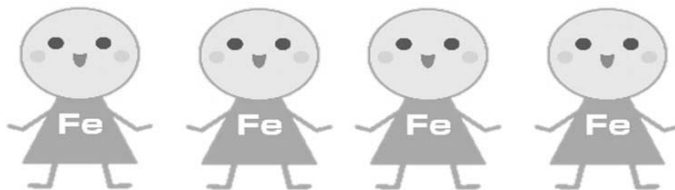
#### 代表的な配合成分、主な副作用

【貧血用薬の代表的な配合成分】

(a) 鉄分

- ・フマル酸第一鉄
- ・溶性ピロリン酸第二鉄
- ・可溶性含糖酸化鉄
- ・クエン酸鉄アンモニウム

<ポイント>  
・成分中には「鉄」！！



2

#### 代表的な配合成分、主な副作用

【貧血用薬の代表的な配合成分】

(a) 鉄分

- ・フマル酸第一鉄
- ・溶性ピロリン酸第二鉄
- ・可溶性含糖酸化鉄
- ・クエン酸鉄アンモニウム

<ポイント>  
・成分中には「鉄」！！

<ポイント>

- ・鉄分の服用により、便が黒くなる。
- ※鉄分を服用後⇒問題なし
- ※鉄分を服用前⇒消化管出血の可能性⇒医師に相談



<ポイント>

- ・副作用：悪心（吐き気）、食欲不振、胃部不快感、便秘、下痢
- ⇒鉄は空腹時に吸収が高い⇒副作用を減らす為⇒食後に服用



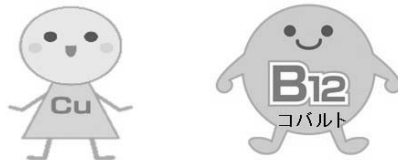
3

代表的な配合成分、主な副作用

【貧血用薬の代表的な配合成分】

(b)鉄以外の金属成分

銅 (硫酸銅)	・鉄分の代謝や輸送に関与し、ヘモグロビンが産生されるのを助ける。
コバルト (硫酸コバルト)	・赤血球の産生に必要なビタミンB12の構成成分。 ・赤血球を作る場所である「骨髄」での造血機能を高める。



<ポイント>

・鉄分以外に「銅」と「コバルト」も必要！！



4

代表的な配合成分、主な副作用

【貧血用薬の代表的な配合成分】

(c)ビタミン成分

ビタミンB12 葉酸	ヘモグロビン産生に必要な 正常な赤血球の形成に働く
ビタミンB6	ヘモグロビン産生に必要な
ビタミンC	消化管内で鉄が吸収されやすい状態に保つ



5

代表的な配合成分、主な副作用

【貧血用薬の代表的な配合成分】

(c)ビタミン成分

ビタミンB12 葉酸	ヘモグロビン産生に必要な 正常な赤血球の形成に働く
ビタミンB6	ヘモグロビン産生に必要な
ビタミンC	消化管内で鉄が吸収されやすい状態に保つ

<ポイント>

貧血用薬の成分は

- ① 鉄分
- ② 銅
- ③ コバルト
- ④ ビタミン(B12、葉酸、B6、C)



6